

平成28年度 大同大学卒業研究
愛知ブランド企業（株式会社 三進製作所）
広報PR動画

ピットマン

PETTMAN

大同大学 上岡研究室 D13078 三橋優磨 D13060 野澤佳史

【研究企業】 株式会社 三進製作所



昭和23年の創業。
愛知県犬山市に本部を構え、工業排水用ろ過装置を製造・販売し、今日まで多くのものづくり企業と環境を支えてきました。

創立66周年のろ過機のパイオニアメーカーで、
表面処理鋼板ラインでのろ過機の国内シェアNo.1
世界初・めっき廃液からの金属資源回収を事業化した
環境先進企業です。



【ターゲット、目的】

ターゲットは学生（就職活動中の四年生）、
目的はリクルートツール（会社説明用）としてPR動画を使
いたい。

しかし、

企業説明会で三進製作所のブースを訪れる学生も三進製作所のことを知らない方が多い。

（一般の方が株式会社三進製作所様への認知関心度が非常に低い）

同年齢の目線からフレッシュ（新鮮）な三進製作所の良さを見つけて
それらを伝えられるようなPR動画に。

とくに

学生との
ギャップ

長く働いてい
たくなる企業
の良さ

そして楽しく！

【動画コンセプト】



この動画は株式会社三進製作所様の特徴である、

- ・ 年齢を問わない社員同士の連携感
- ・ ろ過機を手作業による組立で作っている事実

この二点をF1のピットイン作業に置き換えて
従来のような硬い説明的なPR動画ではなく、
今までとは違ったライトな作風で表現をしてみました。

【訴求要素】

長く
働いていたくなる
企業の良さ

年齢を問わない社員同士の連携感

- ・ 落下した工具をキャッチしてフォロー
- ・ 一つの製品に様々な人が手を加えている事

学生との
ギャップ

ろ過機が全て手作り（手作業）

- ・ ピットインの作業

→ F1のピットインでこれらを表現

【映像】



奥から台車を運ぶ人が現れ工場へ



工場内で他の作業員が待ち構えており、
手作業による組立が開始される (ギャップ)



【映像】



工具を要求するが...



工具を落としてしまう！

キャッチ！



【映像】



キャッチした工具を渡し



互いにグーサイン！（連携感）

作業再開



【映像】

そして、ある方向を全員が見つめる



見つめる先には社長がいて
社長がOKのサインをだした！



【映像】

OKサインを合図に再び台車が発進する



無事台車を見送ることが出来て歓喜する一同（連帯感）



走っていく台車を見守り



【Special Thanks】



カメラ：福井通生 (Tender Works)

音声： カメアシ：山口諒也 照明：青木優京 服部菜乃子

【Staff】

監督：三橋優磨

制作：野澤佳史

総監督：上岡和弘

研究を通して

ご静聴
ありがとうございました